

申1号

第27回定期大会発言に基づく申し入れ(その1) 交渉を行う! 第2回

第5項: グリーンスタッフが安全・安心して働ける雇用制度について

- ・本日、申7号「グリーンスタッフの正社員制度化を求める申し入れ」を行ったので、別途団体交渉の中で正社員化を求める。

第6項: JR 石勝線で発生した特急列車の脱線・火災事故について

- ・当社における同様の事象は? 車両部品落失に対する点検のあり方やトンネル火災時の避難誘導についての対策・教育はどうなっているのか?

会社

- ・ 当社管内で同様の事象は5件発生しているが、いずれも推進軸の落下には至っていない。
- ・ 事故後、すぐに点検し異常は無かった。現在、構造面からの事故防止対策を検討している。
- ・ 5 km以上の長大トンネルも含め、トンネル内の無線や照明は確保されている。
- ・ 事故後、煙幕を用いた避難誘導訓練も実施し、今後も継続して実施していく。
- ・ 事故時の防護・救援・連絡の3点は、安全綱領にもあるように現場判断が重要であり、間違っても後から責任は問わない。

第7項: 飯山線踏切事故に伴う踏切事故時の取り扱いについて

- ・ 本社通達について、各支社・各系統での確実な定着を求める。
- ・ 抑止や迂回誘導等についての検証、冬季に向けた教育の徹底を求める。

会社

- ・ 8月末に本社から各支社に通達し、踏切故障時は列車を抑止しなければ、車や人を通行させないことを、各系統の共通のルールとして決めた。
- ・ 高崎・新潟・長野支社は通達済。他支社は今後通達する。抑止や迂回誘導等について半年程度実施した後に検証を行う。また、冬期に向けた教育も検討していく。
- ・ 一旦停止については、一部支社で実施しているが、乗務員が全踏切を把握することは難しく、全支社で統一して実施するのは難しい。

第8項: 東日本大震災後のメンタルヘルスケアについて

- ・ 保健師による職場巡回などの充実について、継続的な実施と体制の確立を求める。

第9項: 薬剤師6年制に伴う労働条件の向上について

- ・ 優秀な人材を確保するためにも、初任給など薬剤師の労働条件を向上すべき。

会社

- ・ メンタルヘルスケアについては、職場巡回や職場相談会など、引き続き継続して行っていく。
- ・ 薬剤師6年制については、「人事・賃金制度見直し」の中で別途議論する。

第10項: 東日本大震災被災線区におけるジェイアールバス関東・東北の位置づけについて

- ・ 代替輸送の状況は? 今後、バスと鉄道が臨機応変に協力できる体制づくりが重要。

会社

- ・ 被災7線区中、3線区についてはバス東北が代替輸送を担っている。バス関東は、現地に営業所が無いことから回送ロスが発生し、また地元との調整もあり、実施していない。
- ・ バスと鉄道の協力体制については、グループ経営の観点からも必要な措置を行っていく。